

Rotary



RI 会長 バリー・ラシン
第 2590 地区ガバナー 金子 大
No.2195 NOVEMBER.27 2018



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【2018-19 年度 地区方針】 **それぞれが輝くロータリー** 自らの行動でクラブの可能性を上げよう

会 長 小島 徹
副 会 長 鹿島 義久
幹 事 貝田 充
S A A 原 敏之
会報委員長 上原 伸一

2018~2019

第 2216 回例会

2018 年 11 月 27 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号 TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334
E-mail : k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL:[https://www.kawanaka-](https://www.kawanaka-rotary.org/)

例 会 報 告

開会点鐘	小島 徹会長
司 会	原 敏之 SAA
合 唱	「それでこそロータリー」
お客様紹介	栗原 茂昭 親睦活動委員

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率	
43 名	33 名	10 名 対象外 (5)	86.84%	欠 0 名 対象外 (0)	MU0 名 100

【本日の欠席者】 三木 治一会員 井上 光明会員
小林 敏伸会員 小丸日出夫会員 金子 利昭会員
朝倉 和信会員 内藤 幸彦会員 白井 正男会員
松井 孝至会員 市川 宏 会員

ゲストスピーカー 永井 和美 様	NPO法人 Re ライフスタイル 事務局長
ゲスト 山本 剛史 様	株式会社 早船 業務管理

ニコニココーナー

中山 武夫 SAA

(補)

小島 徹会長 : NPO 法人 Re ライフスタイル事務局長
永井和美様本日は、お忙しい中卓話よろしく
お願いします。

貝田 充幹事 : NPO 法人 Re ライフスタイル事務局長
永井和美様、本日は卓話よろしくお願
い申し上げます。本日、大戸 A 地区情報集
会を開催します。会員の皆様よろしくお願
いいたします。

伊藤 文治会員 : 本日はご多忙の中、永井和美様には卓
話を頂きありがとうございます。

今後のプログラム予定

12 月	プログラム名
第 2 例会 12 月 11 日	年忘れ家族会 米山奨学金授与式 新横浜国際ホテルマナーハウス 点鐘 17 : 30
12 月 18 日	休 会
第 3 例会 12 月 25 日	夜間例会 (納会) 精養軒 2F

出 席 報 告

伊藤 稔出席委員長

川口 禮敬会員：R 財団寄付金集金、本日をもって締め切らせて頂きます。ご協力ありがとうございました。

鹿島 義久会員：NPO 法人 Re ライフスタイル事務局長 永井和美様卓話よろしくお願ひ致します。下小田中地区情報集会、皆様にはお世話になりました。

渡邊 新治会員：卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひいたします。

細山勝三郎会員：NPO 法人 Re ライフスタイル事務局長 永井和美様・(株)早船 早船社長の娘婿様お越し頂きありがとうございます。本日よりお願ひします。

田邊 進会員：本日もよろしくお願ひします。

上原 伸一会員：先日の木月・今井地区の情報集会に参加頂いた皆様ご苦労様でした。

富岡 昭一会員：永井様、本日の卓話よろしくお願ひします。

小島 満会員：先日の下小田中地区情報集会では皆様大変お世話になりました。

合計	11 件	12,000 円
累計	258 件	372,000 円

会長報告

小島 徹会長

1.地区より 2018-19 年度第 35 回ロータリー青少年指導者養成セミナー (RYLA) への参加者ご推薦のお願い

が届いております。ポスティングしております。

日時：2019 年 2 月 9 日 (土) ~10 日 (日) 1 泊 2 日

場所：横浜市野島青少年研修センター

2.地区より地区 R 財団補助金管理セミナー開催のご案内が届いております。日時：12 月 20 日 (木)

15 :

00~17 : 00 場所：メモワールプラザソシア 21

3.地区より 2019 年国際大会 (ドイツハンブルグ) 地区ナイトへのお誘いと国際大会のご紹介が届いております。詳細は回覧いたします。

4.地区より第 51 回インターアクト年次大会開催のご案内

内が届いております。日時：1 月 27 日 (日) 9 : 30

~17 : 00 予定 場所：横浜清風高等学校 詳細は回覧いたします。

5.地区より、先般の地区大会参加へのお礼状が届いております。回覧いたします。

6.ハイライトよねやま 224 が届いております。回覧いたしました。

7.横浜緑ロータリークラブより 2017-18 年度 IM の記録 (冊子) が届いております。回覧いたします。

8.公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より、先般の特別寄附の感謝状が以下の方に届いております。

第 9 回米山功労者 川口 禮敬会員

第 8 回米山功労者 廣山 宗一会員

第 7 回米山功労者 井上 光明会員

第 6 回米山功労者 井上 裕司会員・三木 治一会員

第 5 回米山功労者 金子 利昭会員

第 4 回米山功労者 細山 勝三郎会員・伊藤 稔会員

第 2 回米山功労者 小丸 日出夫会員

幹事報告

貝田 充幹事

1.例会変更 神奈川 12 月 17 日 (月) →21 日 (金)

夜間移動例会 点鐘 18 : 30

年忘れ家族会 グランドオリエンタルみなとみらい

12 月 24 日 (月) 休会

12 月 31 日 (月) 休会

1 月 14 日 (月) 休会

1 月 21 日 (月) 夜間移動例会 点鐘 18 : 00

神奈川 RC・神奈川東 RC 合同賀詞交歓会

2 月 11 日 (月) 休会

2.会報受理

新川崎 RC 川崎中原 RC 川崎北 RC 回覧いたします。

3.次週 12/4 は例会終了後、理事役員会を開催いたします。関係各位のご出席をお願いいたします。

米山功労者表彰

小島 徹会長



第9回米山功労者 川口 禮敬会員

第8回米山功労者 廣山 宗一会員

第7回米山功労者 井上 光明会員

第6回米山功労者 井上 裕司会員・三木 治一会員

第5回米山功労者 金子 利昭会員

第4回米山功労者 細山 勝三郎会員・伊藤 稔会員

第2回米山功労者 小丸 日出夫会員

卓 話



NPO 法人 Re ライフスタイル事務局長 永井 和美様

「ペットボトルキャップから学んだ私」

まさかペットボトルキャップに、こんなに一所懸命になれるとは考えていませんでした。

「第2の人生へ挑戦」として㈱グリーンへ4月に採用にされたと同時に、特定非営利活動法人 Re ライフスタイル事務局長を任され、全く右も左もわからないままのスタートでした。

NPO法人の理事会、総会、申請手続、パート雇用の件、提供協力社への対応、収集されたペットボトルキャップ異物除去作業等に追われるまま3カ月が過ぎた時、業務経験者(パート)が退職し誰もいなくなっていました。私の失態です。

神様が与えてくれた試練なのかもしれない。でも逃げなかった。

平成30年3月末に私立横浜高等学校を定年退職し、35年間過ごして来た中で、尊敬できる魅力のある多くの人達との出会い、そして教えが体の中の血となってそうさせてくれたのかもしれない。

言わば私も新入社員です。学生から社会人になった社員と一緒に。ただ経験値が違うだけです。

猛暑の夏。毎日たった一人で朝から夕方までの汗だくの外作業(異物除去・袋詰め)、気がいたら日焼けした顔、体重も減り、おまけに体脂肪まで減りました。

仕事を終えた帰り道、横浜高校での部活指導を思い出し、歯を食いしばって一所懸命になっていた頃の私を思い出したら、つい照れ笑いが出てしまいました。

時間が経つにつれ、スタッフ(パート)も集まり少しずつ軌道にのりはじめ一連の流れが見えてきたら段々面白くなってワクワク感が漂ってまいりました。日本全国の企業、個人から郵送料を負担していただき、丁寧に梱包された段ボールが毎日届く。大量のペットボトルキャップ、宛名を確認してからの計量、そして伝票記入そして預り証の発送業務、大小問わず段ボールを開ける時はまるでクリスマスプレゼントをもらった時と同じ感覚があります。

特定非営利活動法人 Re ライフスタイルは、支えてくれている29社(者)の会員企業が月会費を納めていただき、その金額で運営していますので、認定NPO法人「世界の子どもたちにワクチンを日本委員会(JCV)」へ全額を募金することができるのです、その募金でUnicefへ発注し、世界のワクチン製造工場から支援国(ミャンマー・ラオス・ブータン・バヌアツ等)へ冷凍のまま空輸し保管センターに、現地の医療スタッフによって町や村の子どもたちへ、そして遊牧民の子どもたちも検索して接種していますが、まだまだ足りてないのが現状であります。

全国から集まったペットボトルキャップを袋詰(1t袋)し、数が揃ってからリサイクル業者と開梱した段ボールの売却、㈱グリーン社内にある自動販売機取扱手数料、個人・団体から募金等から平成18年9月に設立してから平成30年10月迄の合計金額39,420,083円。

平成 30 年度(平成 31 年 3 月 31 日)には通算募金額
4,000 万円に到達するものと考えています。

日本全国(郵送料負担)から集まってくるペットボトルキャップ→NPO法人 Re ライフスタイル事務局(会員企業の運営協力)→リサイクル企業(ペットボトルキャップ売却先)→世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)→Unicef→子ども達(支援国)。

ペットボトルキャップ 1 個が、多くの人の心を掴み、動かし、笑顔になれます。

日本の素晴らしい文化を見ることができました。

人生への挑戦として入った世界。本気になっておもしろがっている 60 才。はなたれ小僧ですが富士山を登る一歩の覚悟は出来ました。

ペットボトルキャップが新しい自分を見つけることを教えてもらい、感謝しています。



本日の食事